

質 問 と 回 答

質 問 項 目	質 問 内 容	回 答
管理運営に関する経費	5年間の指定管理料上限額が1,006,600千円とあり、現状の上限額1,014,500千円より7,900千円減額になっております。 近年の水光熱費をはじめとする諸物価高騰や最低賃金引き上げに伴う人件費高騰の状況は、今後も継続されると推測されますが、今回の指定管理料の算定には、これらはどのように反映されていますか？ P97の「収支決算の推移」においても、令和3年度から令和6年度において、「水光熱費＋外注費」は、133,635千円から160,565千円に26,930千円増額。同様に「人件費」は、54,672千円から60,852千円に6,180千円増額となっております。 については、指定管理料を減額された積算根拠を教えてください。また、今回の減額措置で施設の運営管理費が不足する場合、その補填はありますか？ある場合、補填方法を教えてください。	指定管理料上限額については、各種費用の上昇分について増額していますが、サンアリーナが公共下水道に接続し不要となる浄化槽の保守点検費用分を減額していることから、差し引きした結果、指定管理料の上限額は減額となっております。 なお、今後想定以上に大きな物価上昇があった場合は、変更契約により指定管理料を増額することになると考えています。
駐車場の概要	サンアリーナの専用駐車場はA駐車場の700台となっております。大規模利用時には、開催規模に応じて伊勢市管理地を活用して対応とありますが、フットボールヴィレッジでの大会と重なった場合、その対応が不可能であり、駐車場が不足します。 駐車場不足は、違法駐車を生み近隣の企業や住民へご迷惑をおかけすることに繋がります。また集客や大会誘致にも支障となります。 サンアリーナの収容人数（メインアリーナ11,000人・サブアリーナ3,000人）から考えてもサンアリーナ専用の駐車場を新たに設ける必要があると思いますが、今後、周辺に新たな駐車場設置の計画はありますでしょうか。	現在、周辺に新たな駐車場設置の計画はありません。 駐車場については課題と考えており、施設周辺で利用できる用地は限られていますが、今後も駐車場確保に向けて検討が必要であると考えています。
指定期間を通じて達成すべき成果目標等	県が設定する成果目標に施設全体の利用人数は、年間25万人以上とありますが、令和6年度の実績は、186,174人です。 新型コロナウイルス感染症に伴う諸制限が完全に解除されている令和6年度の実績数値並びに少子高齢化による人口減少社会、コロナ後における会議や集会のハイブリッド形式への変化等を鑑みると、年間25万人以上は極めて高い成果目標数値と思われます。 については、令和6年度の実績数値よりも3割以上多い25万人以上を成果目標数値とされた積算根拠を教えてください。 また、この極めて高いと思われる成果目標数値を達成できなかった場合における、指定管理者の成果目標に対する業務評価はどのようになりますか？合わせて教えてください。	新型コロナウイルス感染症に伴う行動制限等が解除されてから年度単位での実績は令和6年度しかなく、全国的な傾向分析もこれからという状況であり、コロナ後の実績を踏まえて目標を設定するにはデータが不足していることから、次期指定管理については、コロナ禍前の利用人数実績への回復を目指し、目標数値を25万人としました。 なお、成果目標は4項目について設定しており、業務評価については各項目の取組状況と目標達成状況を総合的に勘案して評価することになります。